

千葉県生涯学習センター利用者の皆さまへ

日頃より、当センターをご利用いただきありがとうございます。

ご利用にあたりましては、密閉、密集、密接の「三つの密」を避けるための対策を実施するとともに、利用者の皆さまにおかれましても、健康チェックや手洗い・うがい等を実施いただきますようお願いいたします。

なお、コロナウイルス感染状況の推移並びに国や他の自治体の動向を踏まえ、適切な感染予防対策を行うことを前提に、3月13日より、以下のとおり利用制限の一部を緩和します。

(1) マスクの着用については、重症化リスクの高い人等に感染させない配慮は継続しながら、個人の判断に委ねることを基本とします。

ご不便、ご迷惑をおかけしますが、引き続き感染拡大防止のための取組みへのご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

「三密」を避けるための対策

1. 換気の励行（密閉空間の回避）

窓のある環境では、窓をあけて換気を行ってください（1時間に1回程度）。可能であれば、2方向の窓を同時にあけるのが望ましいです。

また、出入口が複数ある場合は、これらの扉を開放するなどして換気を行ってください。

2. 人の密度を下げる（密集場所の回避）

人が多く集まる場合では会場の広さを確保し、最低限、人と人が接触しない程度の間隔を開けるなどして、人の密度を下げてください。

3. 肩と肩が触れ合わない距離を確保する（密接場面の回避）

周囲の人が近距離で発声するような場を避けてください。

①健康チェックと手洗い等の徹底について

- ・利用の前に、ご自宅で検温いただきますようお願いいたします。
- ・万が一、体温が平熱より高いなど、体調に不安がある場合は施設の利用をお控えください。
- ・入館時やご利用後も、石鹸と流水でのこまめな手洗いをお願いいたします。
- ・飛沫拡散防止のため、咳エチケットの徹底をお願いいたします。
- ・体調がすぐれない様子の方へ、お声をかけさせていただくことがあります。

②施設内で実施する感染拡大防止対策について

- ・休憩コーナー等において、人が密集しないよう、椅子の配置等を変更しております。

感染拡大防止のための利用方法について

「三密」を避けるため、近距離での会話・発声・高唱等を伴う活動については、以下にご留意いただいたうえでご利用いただきますようお願いいたします。

(1) 発声を伴うもの

活動例<合唱、コーラス、民謡、歌謡、カラオケ、詩吟、軽音楽(歌唱あり)>

- ・発声を伴う活動については、以下にご注意のうえご利用ください。

- ①歌唱者が複数いる場合は、歌唱者間の距離は1m以上確保し、向かい合う配置は避ける
- ②距離の確保が難しい場合は、マスク着用をお願いする
- ③30分に1回以上は窓を開け、こまめに換気を行う

(2) 飲食を伴うもの

- ・大声での会話や長時間の飲食を避けてください。

当センターの運営にあたっては、政府が作成する「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に沿って取り組んでおります。

今後の見直しなどについては、感染状況等を勘案したうえで、決定次第、改めてお知らせさせていただきます。

令和5年3月13日改定

千葉市教育委員会
公益財団法人千葉市教育振興財団